



1. スタートアップとは？

スタートアップとは、一般に以下のような企業のことを言う

新しい企業であって

新しい技術やビジネスモデル（イノベーション）を有し

急成長を目指す企業

始まりは米国シリコンバレーにおいて、Google、Apple、Facebook、AmazonなどGAFAの台頭に合わせて、こうした企業を「スタートアップ」と呼ぶようになった。

浜松市における「スタートアップ」の定義

→ 社会的課題を解決するために、革新的な製品開発やビジネスに挑戦する企業

1. スタートアップとは？

日本における「ベンチャー企業」という言葉は
「ベンチャービジネス」から派生した和製英語

企業規模を問わず
オリジナルなアイデアやテクノロジー（技術）をベースに
新しいサービスやビジネスを展開する企業

ビジネスモデルの違いによって
「スタートアップ」と「スモールビジネス」に分類される

※明確な定義はなく、国や人によって言葉の使い方が異なる

2

1. スタートアップとは？

● スタートアップとスモールビジネスの違い

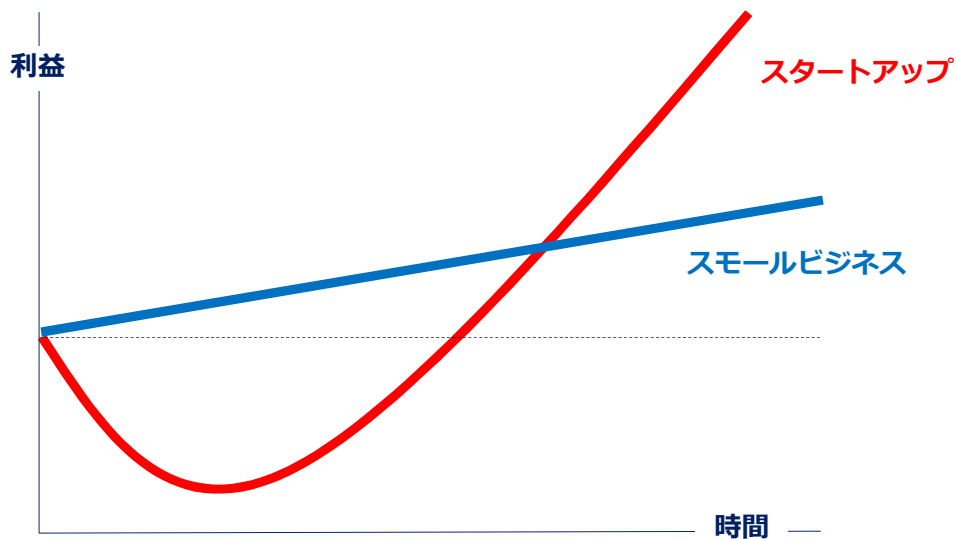
成長に対する「スピード」「ビジネスモデル」等の観点から、スタートアップかスモールビジネスかの違いが出てくる

観点	スタートアップ	スモールビジネス
成長方法	Jカーブを描く 成功したら、巨額のリターンを 短期間で生むことができる	線形的に成長 そこそこのリターンを 着実に得ることができる
市場環境	市場が存在することが確認されていない 不確実な環境の下で競争が行われ タイミングが非常に重要である	既に市場が存在することが証明されている 市場環境の変化は少ない
資金調達方法	ベンチャーキャピタルや エンジェル投資家	自己資金、銀行
イノベーション手法	既存市場を再定義するような 破壊的イノベーション	既存市場をベースにした 持続的イノベーション

3

1. スタートアップとは？

● 成長曲線



4

1. スタートアップとは？

● スタートアップの意義

スタートアップは、**経済成長のドライバー**

スタートアップは、**雇用創出にも大きな役割**

スタートアップは、**新たな社会課題を解決する主体**
としても重要

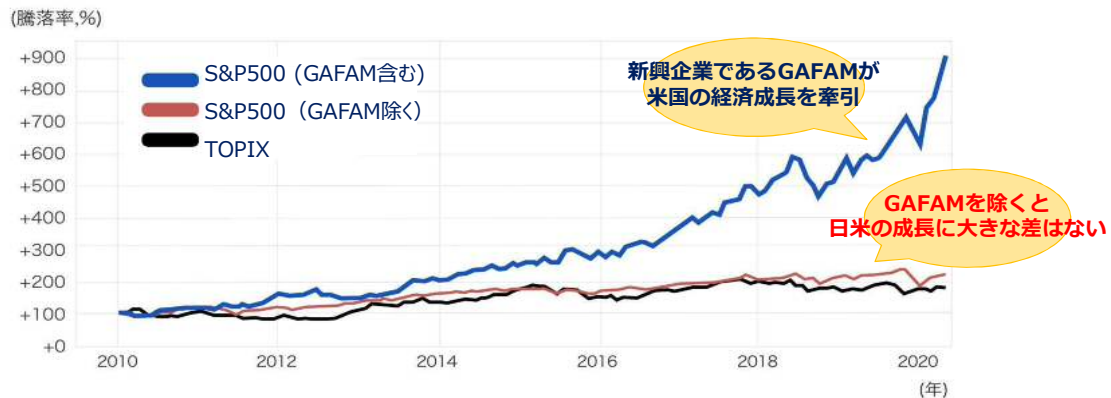
5

1. スタートアップとは？

※経済産業省経済産業政策局作成資料より抜粋

● スタートアップは、**経済成長のドライバー**

日本（TOPIX）と米国（S&P）における
直近10年間の株式市場のパフォーマンスの推移*1



*1: 2010年1月の各終値を100とおいた場合の騰落率。休場日は前営業日の終値をプロットしている。
(出所) S&P500指数、GAFAM時価総額推移、日経平均株価指数データをもとにオコスモ作成

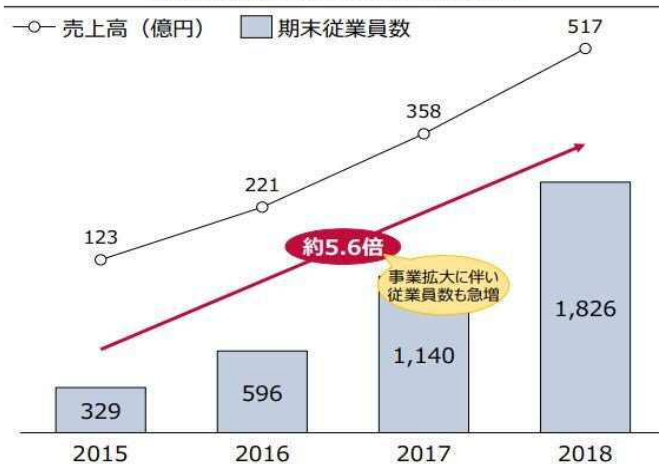
6

1. スタートアップとは？

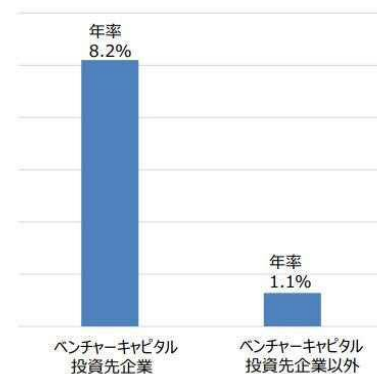
※経済産業省経済産業政策局作成資料より抜粋

● スタートアップは、**雇用創出にも大きな役割**

メルカリの売上高と従業員数の推移



米国企業の雇用増加率
(1990年→2020年)



出典：米国ベンチャーキャピタル協会

7

1. スタートアップとは？

※経済産業省経済産業政策局作成資料より抜粋

● スタートアップは、**新たな社会課題を解決する主体** **としても重要**

□ スタートアップによる社会課題解決・社会貢献の事例

新型コロナワクチンの開発



海外ではピオンテック（独：2008年設立）やモデルナ（米：2010年設立）などのスタートアップ企業が、新型コロナワクチンをいち早く開発・実用化。

画像：ロイター通信

断水中の被災地への
シャワー、手洗い設備の提供



WOTA株式会社（2014年設立）は、自社が開発した、断水時でも機能する小規模分散型水循環システムによる、使用した水を再生し循環利用するシャワー、手洗い設備を能登半島地震の被災地に提供。

画像：WOTA（株）HP

8

1. スタートアップとは？

※経済産業省「行政との連携実績のあるスタートアップ100選」より抜粋

● スタートアップの特徴と課題

- ①小さい組織が多く、機動的・柔軟的に対応できる
- ②新しい技術・サービスの市場への導入を促進する
- ③地域で生まれる様々な課題に、スピード感を持って対応できる
- ④経営の安定性は社歴のある企業と比べると劣る面がある
- ⑤営業力が不十分な場合やペーパーワークへの対応が苦手な場合がある

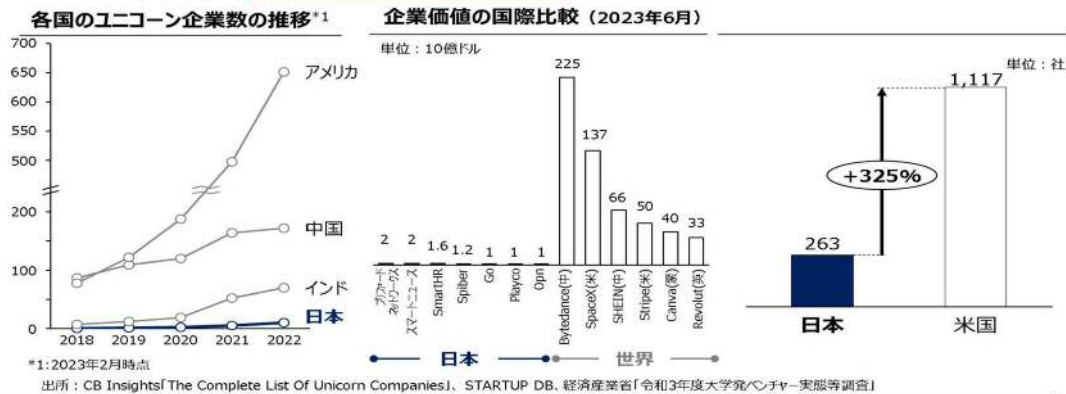
9

1. スタートアップとは？

※経済産業省作成資料より抜粋

日本のスタートアップが置かれている状況

- 日本もユニコーン（企業価値10億ドル超の非上場企業）を創出しているが、そのスピードや規模は米国や中国に遠く及ばず、世界との差が開いている状況。
- また、SaaS系を中心に起業家や投資は増えつつあるが、日本としてポテンシャルを有するテック分野の育成はまだ不十分。
- さらに、起業家・成長を支える人材の不足、創業時・成長を支える資金不足、事業がスケールしないなど分野を問わず残された重要課題も引き続き存在。



10

1. スタートアップとは？

● 世界と日本の状況

現状認識と課題

※2022.2.16 産業構造審議会 経済産業政策新機軸部会 事務局資料より抜粋

- 我が国のスタートアップエコシステムは、人材・事業・資金の各面で課題があり、さらにそれぞれの課題が相互に絡み合い、好循環が生まれていない状況。



経済財政運営と改革の基本方針（骨太方針）2022（2022.6.7）

- II 新しい資本主義に向けた改革
1. 新しい資本主義に向けた重点投資分野
- ・実行のための司令塔機能を明確化、5年10倍増を視野にスタートアップ育成5か年計画を2022年末に策定
 - ・資金調達の環境整備（IPOプロセス見直し、ベンチャーキャピタル投資拡大）
 - ・起業を支える人材の育成や確保、経営人材等のマッチングの支援
 - ・研究開発・販路開拓の支援、オープンイノベーションの活性化

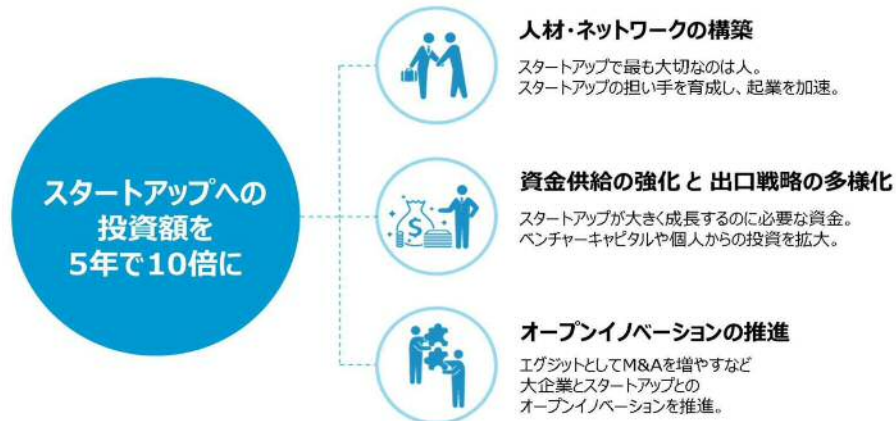
11

1. スタートアップとは？

※経済産業省作成資料より抜粋

「スタートアップ育成5か年計画」

2022年1月の岸田総理の「スタートアップ創出元年」の宣言を受けて11月に今後5年間の官民によるスタートアップ集中支援の全体像をとりまとめ、人材、資金、ビジネス環境などの様々な支援展開として発表。



12

2. 浜松市の概要

- **人口** ※R2国勢調査
790,718人（全国15位）
- **総面積** ※R4市町村別面積調べ
1,558.06km²
- **従事者の割合** ※R2国勢調査
第1次産業 3.5%
第2次産業 33.9%
第3次産業 62.5%

＜国土縮図型都市＞

伊豆半島より大きな市域に山、川、湖、海
あらゆる自然がある
豊かな開放空間



13

2. 浜松市の概要

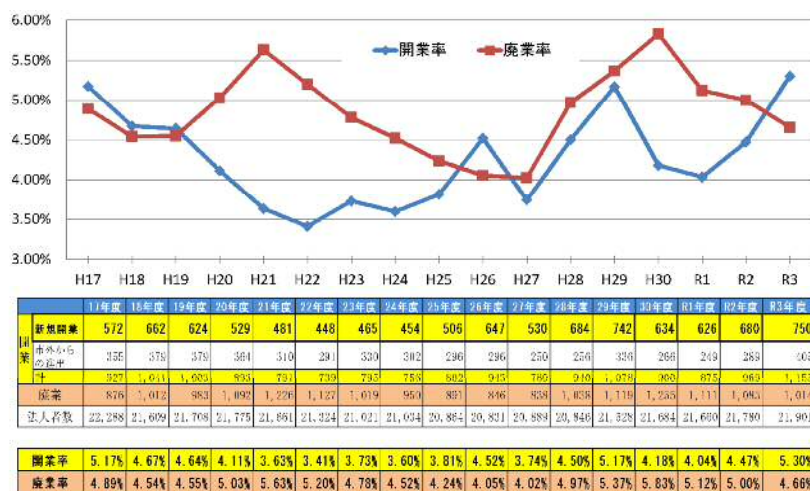
「やрмаいか精神」に溢れるスタートアップのまち だった…



14

2. 浜松市の概要

● 開業率と廃業率の推移

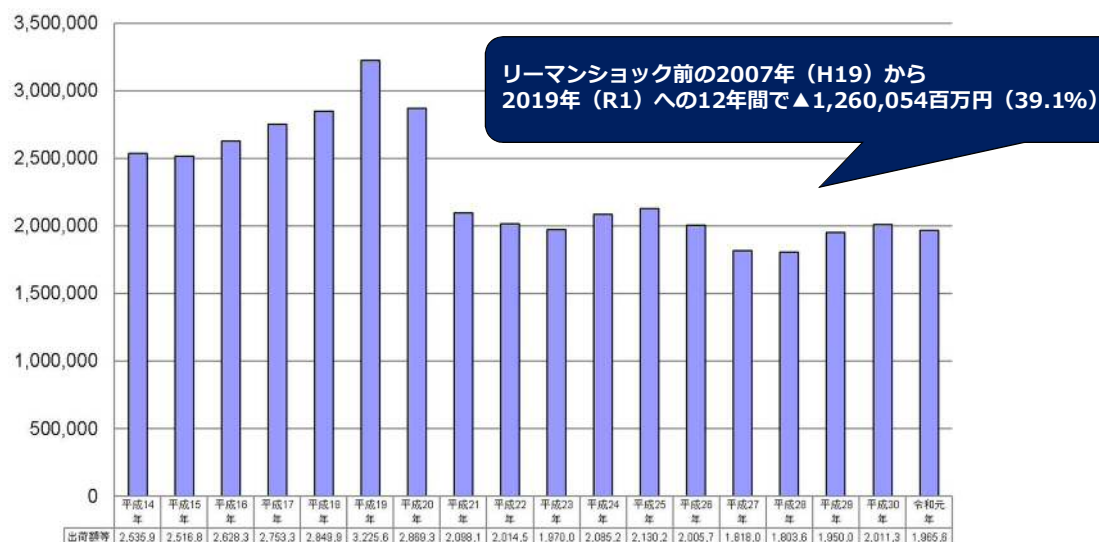


資料：浜松市 単位：者 ※開業率、廃業率を除く ※開業数・廃業数は、法人市民税課届け付数(市民税課)より算出
 ※法人者数は、税務要覧(浜松市の市税のすがた (税務総務課))の法人市民税の申告法人社数を使用
 ※「廃業」は、休業・廃業、法人の解散、市外転出、法人清算完了の合計数

15

2. 浜松市の概要

● 製造品出荷額



16

2. 浜松市の概要

※2020年工業統計表 地域別統計表データ（従業者4人以上の事業所）より抜粋

● 製造品出荷額 上位12分類

中分類	製造品出荷額等 (百万円)	割合 (全分類に占める%)
輸送用機械器具製造業	817,283	41.6
生産用機械器具製造業	191,277	9.7
電子部品・デバイス・電子回路製造業	153,938	7.8
プラスチック製品製造業	151,472	7.7
電気機械器具製造業	127,923	6.5
金属製品製造業	98,041	5.0
食料品製造業	87,253	4.4
鉄鋼業	46,299	2.4
その他の製造業	42,591	2.2
業務用機械器具製造業	31,629	1.6
情報通信機械器具製造業	30,013	1.5
繊維工業	29,488	1.5

17

3. 浜松市の未来の姿

● 第2期 はままつ産業イノベーション構想 「産業イノベーション都市・はままつ」



18

3. 浜松市の未来の姿（まち・ひと・しごとの創生）

● Mission（使命・存在意義）



19

3. 浜松市の未来の姿（まち・ひと・しごとの創生）

● Vision①（ミッションのために目指す理想の姿）



スタートアップが集積、成長する環境が整うことで
次々と新たなスタートアップが生まれる好循環（エコシステム）が確立している都市

20

3. 浜松市の未来の姿（まち・ひと・しごとの創生）

● Vision②（ミッションのために目指す理想の姿）

スタートアップのアイデア



ものづくり企業の技術



革新的なイノベーションの創出



地域企業の高度な技術とスタートアップの革新的アイデアの融合により
新たなイノベーションが次々と生み出される都市

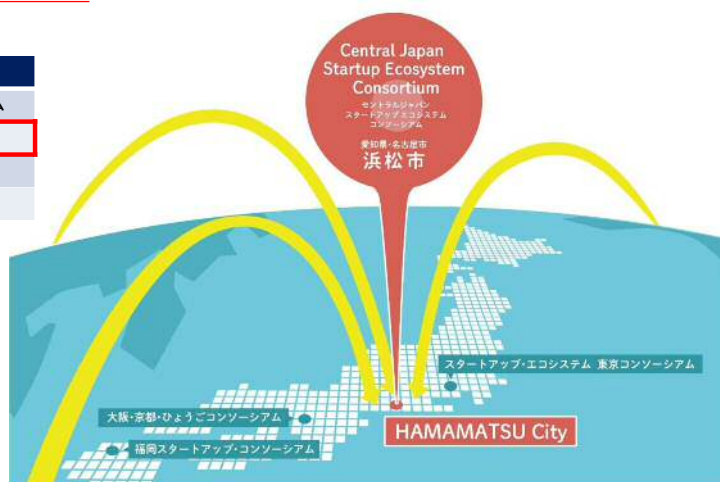
21

4. 浜松市のスタートアップ支援

● スタートアップ・エコシステム グローバル拠点都市の認定

浜松市は、愛知県、名古屋市と連携し、内閣府「スタートアップ・エコシステム拠点都市・拠点形成計画」を提出
2020（令和2）年7月、「グローバル拠点都市」として認定

ID	コンソーシアム名
①	スタートアップ・エコシステム 東京コンソーシアム
②	Central Japan Startup Ecosystem Consortium
③	大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム
④	福岡スタートアップ・コンソーシアム



24

浜松市スタートアップ戦略

● KPIの達成状況 （基準値の算定期間…H30.10～R1.9）

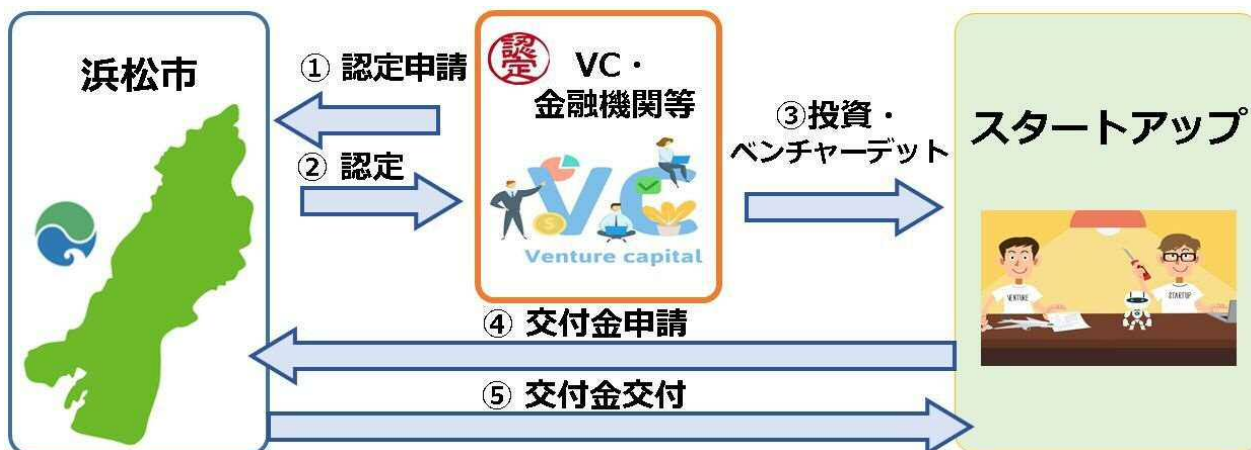
	基準値	目標数値	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	累計
スタートアップの創業数（年間）	10 社	30 社/年	16 社	24 社	18 社	22 社	25 社	105 社
スタートアップ・エコシステムの形成に 寄与するイベントの開催数（年間）	102 回	300 回/年	117 回	145 回	321 回	299 回	374 回	1,256 回
市内スタートアップのファンドによる 年間資金調達額	11 億円	30 億円/年	29.60 億円	56.16 億円	46.15 億円	22.15 億円	53.71 億円	207.77 億円
市内スタートアップ等と企業、大学等 との新規連携件数	25 件	75 件/年	29 件	28 件	37 件	33 件	32 件	159 件
市外からのスタートアップ進出数	4 社	12 社/年	4 社	25 社	19 社	19 社	14 社	81 社

25

4. 浜松市のスタートアップ支援

● ファンドサポート事業 (2019(令和元)年度～)

市内におけるスタートアップへの投資の活性化を通じ、市内スタートアップにとってアクセス可能な資金調達手段を増やすため、**ベンチャーキャピタル・金融機関等が市内のスタートアップに投資しやすい環境整備**を行う。



26

4. 浜松市のスタートアップ支援

● ファンドサポート事業 (令和5年度 認定VC : 54社)

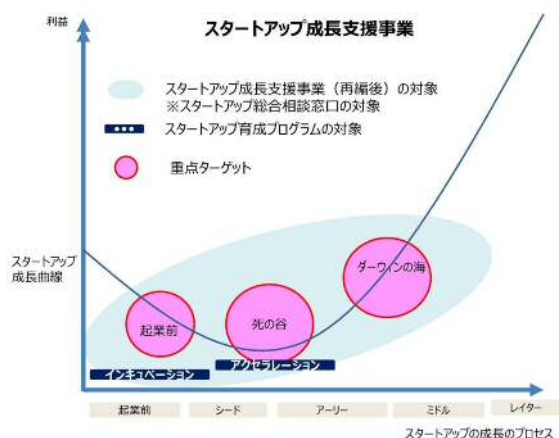
採択年度	No.	認定VC名	採択年度	No.	認定VC名
令和元年度 認定VC (R5更新)	1	SMBCベンチャーキャピタル株式会社	令和3年度 認定VC (R5更新)	29	ブルー・マーリン・パートナーズ株式会社
	2	グローバル・ブレイン株式会社		30	マネックスベンチャーズ株式会社
	3	静岡キャピタル株式会社		31	三菱UFJキャピタル株式会社
	4	信金キャピタル株式会社		32	ライフタイムベンチャーズ合同会社
	5	栖峰投資ワークス株式会社		33	愛知キャピタル株式会社
令和2年度 認定VC (継続)	6	大和企業投資株式会社	令和4年度 認定VC (継続)	34	AAファンド有責任事業組合
	7	合同会社リアルテックジャパン		35	epiST Ventures株式会社
	8	伊藤忠テクノロジーベンチャーズ株式会社		36	株式会社MTG Ventures
	9	インキュベイトファンド株式会社		37	株式会社サイバーエージェント・キャピタル
	10	株式会社Kips		38	株式会社サムライインキュベート
令和3年度 認定VC (R5更新)	11	JMTCキャピタル合同会社	令和5年度 認定VC (新規)	39	株式会社ディープロコア
	12	株式会社デフタ・キャピタル		40	株式会社DEEP30
	13	DRONE FUND株式会社		41	デライト・ベンチャーズ
	14	Beyond Next Ventures株式会社		42	NOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社
	15	株式会社Monozukuri Ventures		43	株式会社ベンチャーラボインベストメント
	16	りそなキャピタル株式会社		44	アーキタイプベンチャーズ合同会社
	17	ANRI株式会社		45	QBキャピタル合同会社
	18	インクルージョン・ジャパン株式会社		46	クオントムリブベンチャーズ株式会社
	19	Gazelle Capital株式会社		47	グロービス・キャピタル・パートナーズ株式会社
	20	Spiral Capital株式会社		48	株式会社先端技術共創機構
	21	ゼロイチキャピタル合同会社		49	千葉道場株式会社
	22	株式会社ゼロワンブースターキャピタル		50	農林中金キャピタル株式会社
	23	W株式会社		51	HAKOBUNE株式会社
	24	株式会社TNPスレッズオブライト		52	マネーフォワードベンチャーパートナーズ株
	25	株式会社DGインキュベーション		53	株式会社mint
	26	株式会社DGベンチャーズ		54	レオス・キャピタルパートナーズ株式会社
	27	株式会社ドーガン・ベータ			
	28	株式会社ファストトラックイニシアティブ			

27

4. 浜松市のスタートアップ支援

● スタートアップ成長支援事業 (2023(令和5)年度～)

スタートアップ等に対し、事業成長のステージに応じ、育成プログラムや専門家の相談など
シームレスな支援を実施することにより、スタートアップの育成、成長の加速化を促進する。



(1) スタートアップ総合相談窓口の運営

- ・ビジネスセミナーの開催
- ・スタートアップ総合相談の実施（オンライン窓口あり）
- ・専門家による個別メンタリングの実施



(2) スタートアップ育成プログラム(伴走支援)

- ・インキュベーションプログラムの実施
- ・海外派遣アクセラレーションプログラムの実施



4. 浜松市のスタートアップ支援

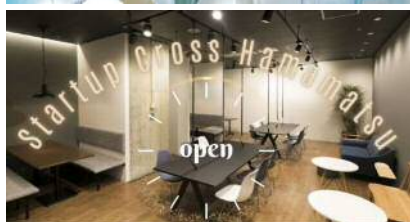
● 次世代スタートアップ育成事業 (2023(令和5)年度～)



(1) Doer Tribe Hamamatsu

次世代のスタートアップ経営者やアントレプレナーシップに満ちた人材の輩出を目指す 学生のためのアントレプレナーシップ醸成コミュニティ

- ・各種セミナー・プログラムの実施
- ・ビジネス経験豊富な人材や専門スキルを有した人材による強力なバックアップ



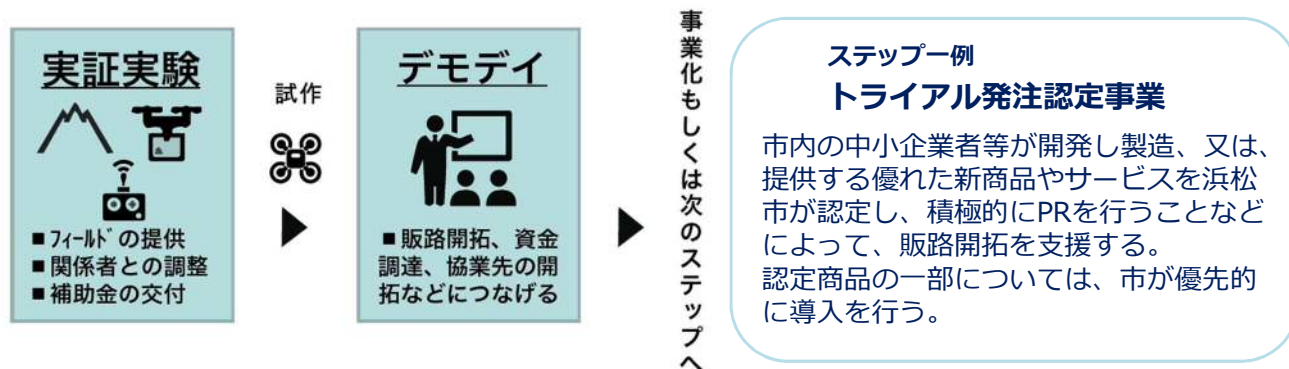
(2) Startup Cross Hamamatsu

- ・ザザシティ浜松中央館4階「はままつトライアルオフィス」の機能を一部変更
- ・Doer Tribe Hamamatsuの拠点として活用

4. 浜松市のスタートアップ支援

● 実証実験サポート事業 (2019(令和元)年度～)

行政・地域課題の解決や市民サービスの向上、地域産業の活性化を目指し今後の飛躍的な成長が期待される
スタートアップ等が浜松市内で行う実証実験に対し各種支援を行う。

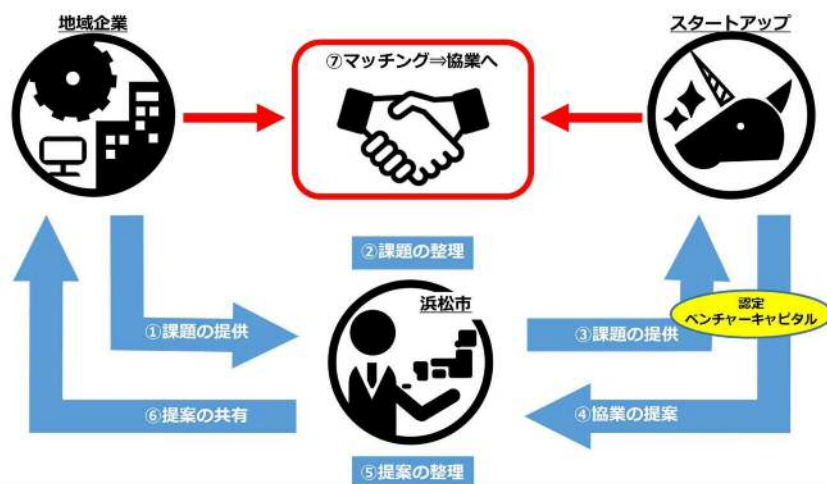


30

4. 浜松市のスタートアップ支援

● スタートアップ地域連携促進事業 (2024(令和6)年度～)

ものづくりをはじめとする**地域企業と全国のスタートアップの連携（共同研究・事業連携・受発注等）に繋がるマッチング環境を整備**することにより、地域産業の活性化を図る。



31

4. 浜松市のスタートアップ支援

● はままつ首都圏ビジネス情報センター（2016(平成28)年度～）

スタートアップをはじめとする首都圏企業に対し、本市情報の提供等を通じて本市への誘致活動を実施

＜はままつ首都圏ビジネス情報センター＞

- 所在地 浜松市東京事務所内（東京都千代田区平河町）
- 開館時間 午前8時45分～午後5時30分
- 常駐職員 3名（職員2名、アドバイザー1名）



R3.5より、虎ノ門ヒルズビジネスタワー内にアジア初進出した都心型インキュベーション施設「CIC Tokyo」の個室にも入居し、浜松市の情報を発信

4. 浜松市のスタートアップ支援

● サテライトオフィス運営

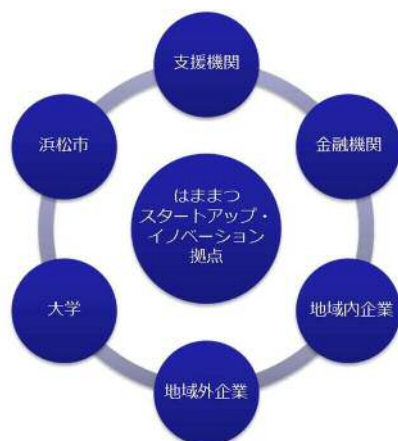
首都圏を中心とした大都市圏スタートアップのサテライトオフィスを誘致し、ものづくりに特化した本市の産業技術との融合を図り、新製品の開発、生産効率の向上、創業者の増加や新たな産業の創出につなげるとともに、地方への雇用や人材の流れを創り出す。



4. 浜松市のスタートアップ支援

● はままつスタートアップ・イノベーション拠点形成事業 (2023(令和5)年度～)

本市が持つあらゆる資源と首都圏等大都市のスタートアップをはじめとする先進的な資源との連携を強化することで地域の社会課題の解決等をテーマとした新しいアイデアやビジネスが次々と生まれるエコシステムの形成を目指す。



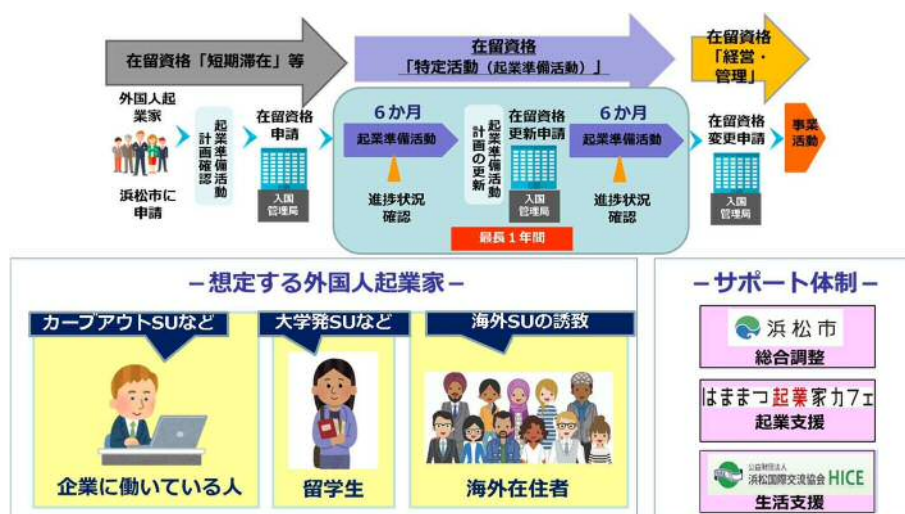
はままつスタートアップ・イノベーション拠点連携ビジョン
(2024年3月策定)

基本方針	
① 整える	浜松市の環境整備
② つながる	浜松市と首都圏等大都市との連携・交流
③ 生み出す	実証プロジェクトの誘発
④ 役立てる	社会実装とビジネス化

4. 浜松市のスタートアップ支援

● スタートアップビザ (2022(令和4)年度～)

浜松で起業しようとする外国人起業家に対し、起業の準備活動に要する期間「最長1年間」の入国・在留を認める制度



4. 浜松市のスタートアップ支援

● 浜松スタートアップ・エコシステムクラブ (2023(令和5)年度～)

浜松市のスタートアップ・エコシステムに関わるプレイヤーを包括するコミュニティを形成し、相互にコミュニケーションが生まれる場を形成

各メンバーがイベント開催などの情報発信を専用のFacebookグループ内ですること、メンバーのイベント集客に貢献



キックオフイベントの様子(R6.2.7)

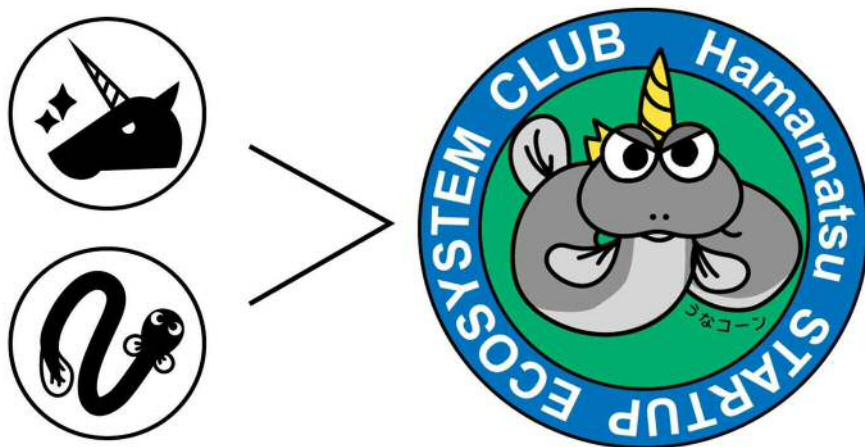
36

4. 浜松市のスタートアップ支援

● 浜松スタートアップ・エコシステムクラブ

オリジナルキャラクター「うなコーン」

浜松市でスタートアップがうなぎ上りで成長し、それぞれがそれぞれのEXIT（イグジット）を実現する姿をイメージ

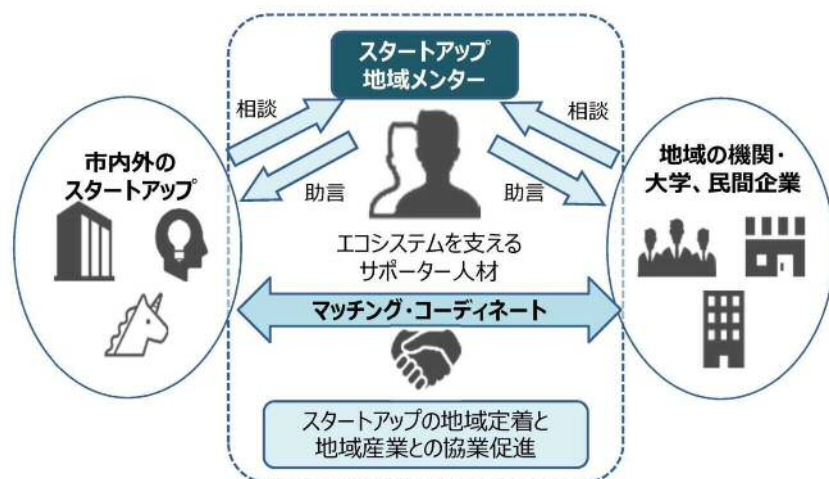


37

4. 浜松市のスタートアップ支援

● スタートアップ地域メンター（2023(令和5)年度～）

スタートアップの相談に応じる地域人材を「スタートアップ地域メンター」として委嘱し、スタートアップと地域を繋ぐ活動を行うことにより、スタートアップの地域定着と地域産業との協業を促進



38

4. 浜松市のスタートアップ支援

● スタートアップ支援アドバイザー（2023(R1)年度～）

浜松市のスタートアップ・エコシステムの実現に向け、本市のスタートアップ支援政策を高度かつ戦略的に実施していくため、本市に対して、専門的立場から助言指導等を行う「浜松市スタートアップ支援アドバイザー」を設置



池野 文昭（いけの ふみあき）

Medical Director/Research Associate,
Experimental Interventional Laboratory Division of Cardiology,
Stanford University（医師）
MedVenture Partners株式会社 取締役チーフメディカルオフィサー



東 博暢（あずま ひろのぶ）

株式会社日本総合研究所 主席研究員



鮫島 正洋（さめじま まさひろ）

弁護士法人内田・鮫島法律事務所 代表パートナー（弁護士/弁理士）



加藤 清司（かとう せいじ）

株式会社イスラテック 代表取締役（コンサルタント）

39

ご清聴ありがとうございました

